

5/21(木) 3年生進路講話

「志望理由書ガイダンス」を実施しました！



講師： 第一学習社 岡田 陽子 氏

【生徒の感想】

- ・ 志望理由書とは将来の目標と入学に対する熱意を書くものだと思っておりましたが、いざ実際に書いてみると予想以上に難しく、不安を感じていました。今回の講座では、プロの方からどのように構成を組み立てればよいかや、表現の言い換えなどを丁寧に教えていただくことができました。そのおかげで自分の書いた志望理由書の改善点を見つけることができました。教えていただいたことを参考に、これから書き進めていきます！
- ・ 今回の小論文講座を通して、小論文の書き方や構成の仕方について基礎から学ぶことができました。事前に一度自分で書いてみたものの、かなり難しく感じました。特に理由や根拠をはっきりさせて書くことを岡田先生はおっしゃっていましたが、自分の小論文を見てみると、体験を書いたのはいいものの長々と書いているなど感じたので、もっと簡潔にまとめることの大切さを学びました。授業後にも質問させていただきましたが、丁寧に答えてくださり、より理解が深まりました。ありがとうございました。

- ・ これまでは自分の目標と大学のアドミッションポリシーが合っているかどうか、それを志望理由書にどう書くかを深く考えずに作っていました。そのせいで文章が長くなり、肝心な部分で文字数が足りなくなっていました。まとまりのない構成になってしまって、読みづらい志望理由書だったと思います。ですが、今回の講座を受けて、自分の志望理由書の良かった点や改善すべき点がわかるようになり、ポイントを押さえることができました。
- ・ 今回の講話を受けて自分の書いた志望理由書を見直してみると、あまり出来の良いものではないなと思いました。私はもともと小論文を書くのが苦手で、文の構成をどうしたらいいのかわからなかったのですが、今回の講話で、「目標→動機→過程→志望先とのマッチング」という形で書いていくといいと聞いて、とても参考になりました。受講前に書いた私の志望理由書は体験談が長く、自身の感情も長々と書いており、間違いに気づくことができました。今回の講話で学んだことを次からの小論文で実践していきたいです。岡田先生、ありがとうございました。

